News Release

株式会社インターネットインフィニティー

(コード番号:6545 東証グロース)

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー4 階

https://iif.jp



2022年8月31日

「ケアマネの医療知識」自習、勉強会の頻度は低い 〜勉強会に行けばケアマネの半数が行動を変える〜

―ケアマネジャーをパネルにした要介護高齢者の医薬品独自調査『CMNR メディカル』第 39 回─

全国のケアマネジャー10万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」 (https://www.caremanagement.jp/)、全国にリハビリ型デイサービス「レコードブック」 (https://www.recordbook.jp/)を展開するなど、健康寿命の延伸に向け、様々なヘルスケアサービスを運営する株式会社インターネットインフィニティー(本社:東京都品川区、代表取締役社長:別宮 圭一)はケアマネジャーをパネルにした要介護高齢者の医薬品独自調査サービス『CMNR メディカル』にて勉強会に関するアンケートを実施しました。

■調査概要

調査名: CMNR メディカル (第39回) 「勉強会に関するアンケート」

期間:2022年8月17日~2022年8月22日

調査パネル:「ケアマネジメント・オンライン」に登録する会員ケアマネジャー(居宅介護支援事業所または地域包括支援

センターに勤務)

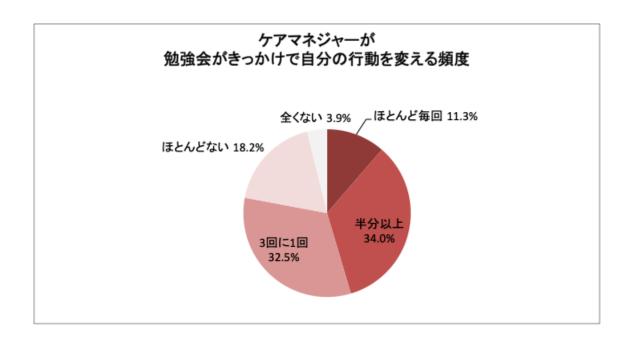
調査サンプル数:467 名 調査方法:WEB アンケート

■太文

要介護高齢者(介護保険サービス利用者「以下:利用者」)が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるように、地域包括ケアシステムの構築が進められています。その中で、医療と介護をつなぐ役割を担うケアマネジャーは、連携に必要な医療に関する知識を持っていることが求められます。

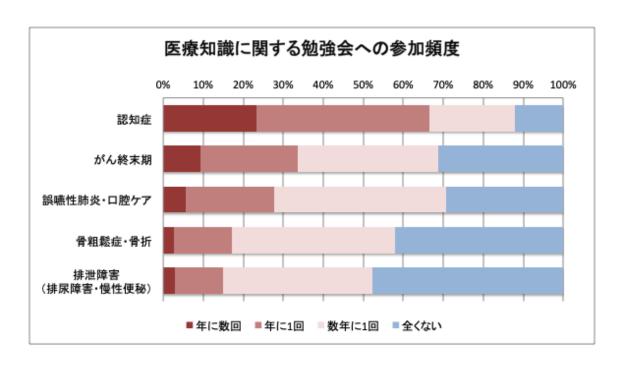
そこで、本調査では、全国のケアマネジャーを対象に、医療知識に関する勉強会への参加頻度や、その効果などについて アンケートを実施しました。

その結果、半数近くのケアマネジャーが勉強会をきっかけに行動を変えていることが分かりました。



ケアマネジャーに、勉強会をきっかけとして業務のやり方やアセスメント方法などを変える頻度を問うたところ、約8割が「3回に1回」以上の割合で変えていると回答しました。このことから、勉強会はケアマネジャーの行動変容を促せることが分かります。

しかし、勉強会への参加頻度には、テーマとなる疾患ごとに大きな差があるようです。



認知症の勉強会には、7割近くのケアマネジャーが「年に 1 回」以上参加しているのに対して、「骨粗鬆症・骨折」や「排泄障害(排尿障害・慢性便秘)」に関しては、8割以上が「数年に 1 回」以下の参加状況であるということが明らかになりました。

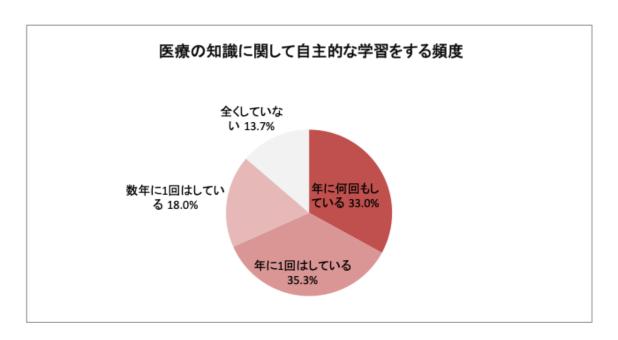
いずれも利用者にとって身近な疾患であることを考えると、この学びの頻度は少ないのではないでしょうか。

本調査では、これらの疾患の他にも、心疾患、脳血管疾患、パーキンソン病、糖尿病、

慢性腎臓病・腎不全・透析、変形性膝関節症・変形性股関節症、褥瘡、白内障、難聴で勉強会への参加頻度を尋

ねています。詳しくは下記よりお問い合わせください。

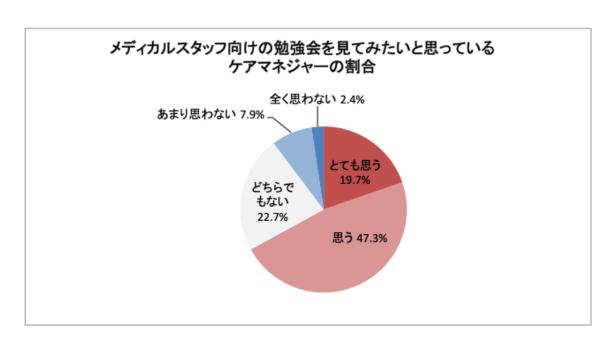
では、ケアマネジャーはどれくらいの頻度で自主的な学習をしているのでしょうか。



ケアマネジャーに、医療知識に関して自主的に勉強する頻度を尋ねると、「年に何回もしている」と回答した方はわずか3 割程度でした。

このことから、医療に関する知識の入手を勉強会だけに頼っているケアマネジャーは多いことが予想され、知識の偏りが懸念されます。

このようなケアマネジャーに対して、製薬会社などが企画している医療者向けの勉強会への参加を呼びかけてみるのはどうでしょうか。



そこでケアマネジャーに、メディカルスタッフ(看護師など)向けの勉強会の内容を見てみたいか尋ねたところ、「とても思う

(19.7%) 」「思う(47.3%)」を合わせて7割近くの方が見てみたいと答えました。

このことから、医療者向けの勉強会にケアマネジャーを参加させることで勉強の機会の不足を補うことができ、医療への理解が深まることで、より連携が進むのではないでしょうか。

我々は、製薬企業が主催する勉強会でケアマネジャーの集客サポートの実績があります。ケアマネジャー向けの情報発信 にご興味をお持ちの方は下記までお問い合わせください。

■本調査データ提供のご案内(無料)

製薬・医療機器関連企業ご担当者様には、本プレスリリース未掲載データ等、本調査の抜粋を無料提供します。 多職種連携や患者への疾患啓発などデマンドチェーンにご関心をお持ちの方はぜひお役立てください。

必要事項をご記入の上、「各種リサーチに関するお問い合わせ」を選択してご応募ください。
※過去に実施した調査については、ご関心のある領域等を「ご質問・ご相談内容」欄にご記入ください。(無料)
https://www.caremanagement.jp/inquiries/company

過去に実施した調査はこちら

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/12000

○医薬品マーケティングご担当者様へのご案内

インターネットインフィニティーでは、地域包括ケアシステムに対応したマーケティングの実現に役立つ**メールマガジン「医介マーケティング通信」(無料)**を配信しています。2020年11月の創刊以来、多くの製薬企業ご担当者様にご購読いただいています。

「病院や医師中心の活動だけでは取りこぼす潜在患者の存在」 「高齢者に通院や服薬を継続してもらうには」 「今後の拡大が確実な在宅医療、どう対応?」 「地域の医師に本当に喜んでもらえる施策とは」

このようなお悩みをお持ちの方はぜひ購読ください。

<購読申し込み方法>

下記の URL または QR コードからお申込みください。(登録 1分)

https://www.caremanagement.jp/lp/medical/mail00?k3ad=ad2205_pr



■ケアマネジャーへの情報提供(PR)のサポート

弊社では、全国のケアマネジャー10 万人が登録するウェブサイト「ケアマネジメント・オンライン」を運営しています。これを活用して、ケアマネジャーを対象とした情報発信のサポートを承っております。また、郵送・FAX などを用いた情報発信や、調査パネルを用いた効果測定も行うことが可能です。これまでに、製薬会社をはじめ各種企業に情報発信の場としてご利用いただいております。

■記事引用時のお願い■

- ・「ケアマネジメント・オンライン」調べ、と明記ください。
- ・WEB 上での引用に際しましては、「ケアマネジメント・オンライン」に https://www.caremanagement.jp/へのリンク 付与をお願いいたします。

■ ■ ■ニュースリリース及びサービスに関するお問合せ先 ■ ■ ■

株式会社インターネットインフィニティー Web ソリューション部(担当:酒井)

TEL:<u>03-6697-5505</u> FAX:<u>03-6779-5055</u> MAIL: <u>ssakai@iif.jp</u>

■■■その他 IR に関するお問合せ先■■■

株式会社インターネットインフィニティー IR 担当

TEL:03-6779-4777 MAIL: ir@iif.jp